

整備計画額(コスト削減前後事業費)第二東名・名神

道路名	区間名	延長 (km)	コスト削減前 総事業費 (億円)	コスト削減後 総事業費 (億円)	コスト削減前 H15以降残事業費 (億円)	コスト削減後 H15以降残事業費 (億円)	コスト削減額
第二東名	海老名～伊勢原	8	4,850	4,463	4,337	3,950	387
第二東名	伊勢原～秦野	13	4,880	3,488	4,866	3,474	1,392
第二東名	秦野～御殿場	33	9,100	5,677	9,100	5,677	3,423
第二東名	御殿場～長泉	14	2,920	2,795	2,169	2,044	125
第二東名	長泉～東海	217	44,833	40,029	26,299	21,495	4,804
第二東名計		285	66,583	56,452	46,771	36,640	10,131
第二名神	飛鳥～四日市	20	4,241	4,169	227	155	72
第二名神	四日市～菰野	13	2,071	1,726	2,066	1,721	345
第二名神	菰野～亀山	18	3,900	2,450	3,900	2,450	1,450
第二名神	亀山～城陽	66	12,463	10,909	10,055	8,501	1,554
第二名神	城陽～八幡	4	1,720	1,635	1,588	1,503	85
第二名神	八幡～高槻	10	6,320	5,758	6,290	5,728	562
第二名神	高槻～箕面	18	6,351	4,195	6,343	4,187	2,156
第二名神	箕面～神戸	22	6,010	4,659	5,967	4,616	1,351
第二名神計		171	43,076	35,501	36,436	28,861	7,575
<合計>		456	109,659	91,953	83,207	65,501	17,706

さらに、「政府・与党申し合わせ」を踏まえた、更なる建設コスト削減2.5兆円については、

「抜本の見直し区間」等における構造・規格の見直し、ジャンクションの事業区分の見直し、大規模改築事業の削減

民営化によって実現可能となる契約方式の見直し等によるもの

で達成していきたいと考えています。

その詳細については、民営化後の制度も踏まえつつ、国土交通省と連携しながら、その具体化に向け検討を進めているところ
です。

1	海老名～伊勢原				
延長) 8 km 起点) 神奈川県海老名市 終点) 神奈川県伊勢原市					
設計図(図面画像)	旧計画				
	新計画				
	旧計画	新計画	変更による差額		
総事業費(億円)		4,850	4,463	-387	
H15年度以降残事業費(億円)		4,337	3,950	-387	
構造 ごとの 内訳	工費(億円)		2,342	2,043	-299
	車線数		構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)		71	158	87
	トンネルの予算額(億円)		0	0	0
	橋梁の予算額(億円)		1,996	1,545	-451
	その他の予算額(億円)		275	340	65
	用地費(億円)		1,483	1,437	-46
	その他費(億円)		512	470	-42
施行命令年月日		/		平成10年4月8日	
工事着手日 ^{注1)}				平成13年5月24日	
進捗率(04年3月末現在)				13%	
進捗状況(04年11月末現在)				測量設計中	
執行済み額(04年3月末現在)(億円)				559	
開通予定時期 ^{注2)}				未定	
担当部署				厚木工事事務所	

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

2		伊勢原～秦野		
延長) 13km 起点) 神奈川県伊勢原市 終点) 神奈川県秦野市				
設計図(図面画像)	旧計画			
	新計画			
		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		4,880	3,488	-1,392
H15年度以降残事業費(億円)		4,866	3,474	-1,392
構造ごとの内訳	工費(億円)	2,981	1,744	-1,237
	車線数	構造部6車施工	4車施工	
	土工の予算額(億円)	70	36	-34
	トンネルの予算額(億円)	2,253	1,204	-1,049
	橋梁の予算額(億円)	349	288	-61
	その他の予算額(億円)	309	216	-93
	用地費(億円)	1,407	1,308	-99
その他費(億円)		478	422	-56
既投資額(H14年度以前)(億円)		14	14	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		4,866	3,474	-1,392
施行命令年月日		平成11年12月24日		
工事着手日 ^{注1)}		未着手		
進捗率(04年3月末現在)		0.4%		
進捗状況(04年11月末現在)		測量設計中		
執行済み額(04年3月末現在)(億円)		15		
開通予定時期 ^{注2)}		未定		
担当部署		厚木・小田原工事事務所		

注1) 最初の工事に着手した年月日を記載。

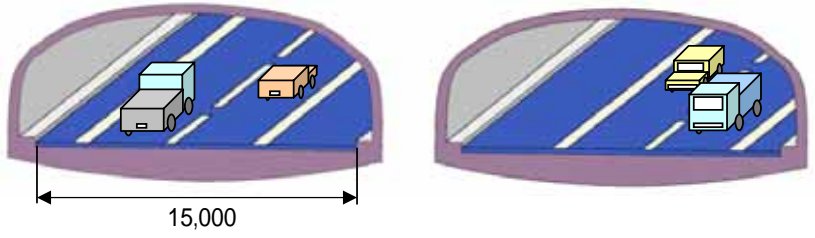
注2) 開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

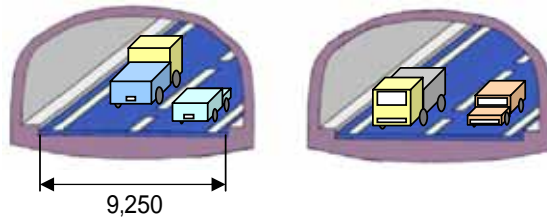
延長) 33km
 起点) 神奈川県秦野市
 終点) 静岡県御殿場市

設計図(図面画像)

旧計画



新計画



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		9,100	5,677	-3,423
H15年度以降残事業費(億円)		9,100	5,677	-3,423
工費(億円)		6,677	4,204	-2,473
構造 こと の内 訳	車線数	構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	287	124	-163
	トンネルの予算額(億円)	2,936	1,529	-1,407
	橋梁の予算額(億円)	2,768	1,950	-818
	その他の予算額(億円)	686	601	-85
	用地費(億円)	1,260	769	-491
	その他費(億円)	1,163	704	-459
既投資額(H14年度以前)(億円)		0	0	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		9,100	5,677	-3,423
施行命令年月日		/		未施行命令
工事着手日 ^{注1)}				未着手
進捗率(04年3月末現在)				0%
進捗状況(04年11月末現在)				未着手
執行済み額(04年3月末現在)(億円)				0
開通予定時期 ^{注2)}				未定
担当部署				小田原・沼津工事事務所

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

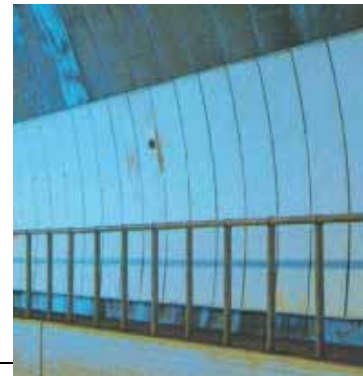
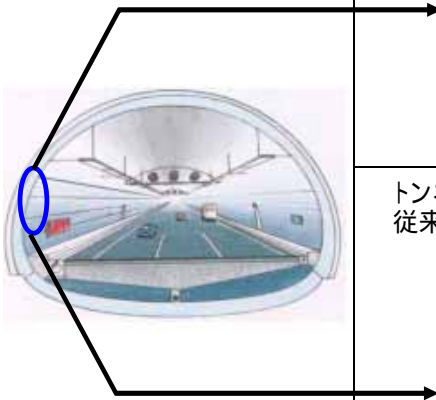
注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

4	御殿場～長泉
---	--------

延長) 14km
 起点) 静岡県御殿場市
 終点) 静岡県駿東郡長泉町

設計図(図面画像)



トンネル施工技術の向上により、従来施工の難しかったタイル施工が可能



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		2,920	2,795	-125
H15年度以降残事業費(億円)		2,169	2,044	-125
工費(億円)		1,848	1,781	-67
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	140	120	-20
	トンネルの予算額(億円)	604	471	-133
	橋梁の予算額(億円)	912	934	22
	その他の予算額(億円)	192	256	64
	用地費(億円)	42	33	-9
	その他費(億円)	279	230	-49
既投資額(H14年度以前)(億円)		751	751	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		2,169	2,044	-125
施行命令年月日			平成9年12月25日	
工事着手日 ^{注1)}			平成12年3月1日	
進捗率(04年3月末現在)			34%	
進捗状況(04年11月末現在)			工事中	
執行済み額(04年3月末現在)(億円)			942	
開通予定時期 ^{注2)}			未定	
担当部署			沼津工事事務所	

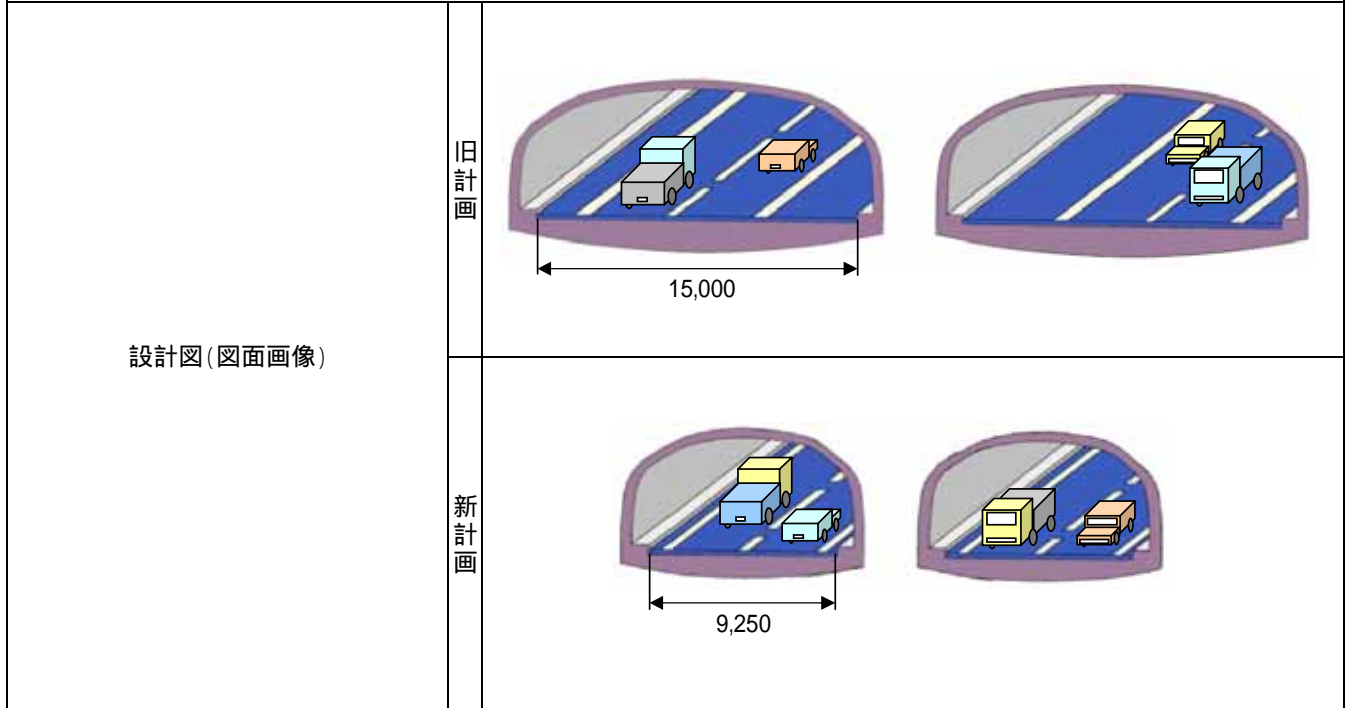
注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工事費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

5	長泉～東海
---	-------

延長) 217km
 起点) 静岡県駿東郡長泉町
 終点) 愛知県東海市



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		44,833	40,029	-4,804
H15年度以降残事業費(億円)		26,299	21,495	-4,804
工費(億円)		21,817	18,068	-3,749
構造 ごと の内 訳	車線数	構造物6車施工	4車線 ^{注3)}	
	土工の予算額(億円)	2,942	2,470	-472
	トンネルの予算額(億円)	6,246	4,065	-2,181
	橋梁の予算額(億円)	10,266	9,365	-901
	その他の予算額(億円)	2,363	2,168	-195
	用地費(億円)	1,888	1,416	-472
	その他費(億円)	2,594	2,011	-583
既投資額(H14年度以前)(億円)		18,534	18,534	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		26,299	21,495	-4,804
施行命令年月日				平成5年11月19日
工事着手日 ^{注1)}				平成6年12月23日
進捗率(04年3月末現在)				54%
進捗状況(04年11月末現在)				測量設計中～供用済み
執行済み額(04年3月末現在)(億円)				21,429
開通予定時期 ^{注2)}				未定
担当部署				沼津・富士・清水・静岡・掛川・ 浜松・新城・豊田・名古屋 工事事務所

注1) 最初の工事に着手した年月日を記載。

注2) 開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

注3) 一部区間においては、構造物6車施工で対応済みのもの有り。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

6		飛島～四日市		
延長) 20km 起点) 愛知県海部郡飛島村 終点) 三重県四日市市				
設計図(図面画像)	旧計画	/		
	新計画			
		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		4,241	4,169	-72
H15年度以降残事業費(億円)		227	155	-72
工費(億円)		122	122	0
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	構造物6車施工 ^{注3)}	
	土工の予算額(億円)	6	6	0
	トンネルの予算額(億円)	0	0	0
	橋梁の予算額(億円)	108	108	0
	その他の予算額(億円)	8	8	0
	用地費(億円)	69	17	-52
その他費(億円)		36	16	-20
既投資額(H14年度以前)(億円)		4,014	4,014	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		227	155 ^{注4)}	-72
施行命令年月日		平成5年11月19日		
工事着手日 ^{注1)}		平成7年6月1日		
進捗率(04年3月末現在)		97%		
進捗状況(04年11月末現在)		供用済み		
執行済み額(04年3月末現在)(億円)		4,028		
開通予定時期 ^{注2)}		供用済み		
担当部署		四日市工事事務所		

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)現在の担当部署を記載。

注3)構造物6車線施工で対応済み。

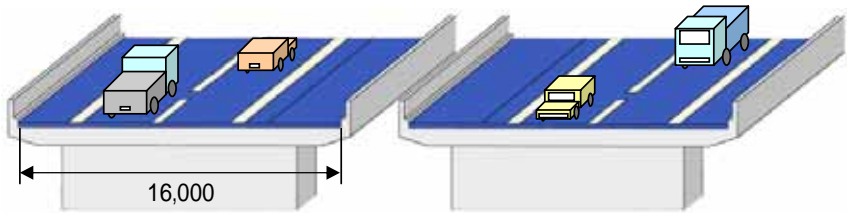
注4)四日市JCTに一部未着手有り。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

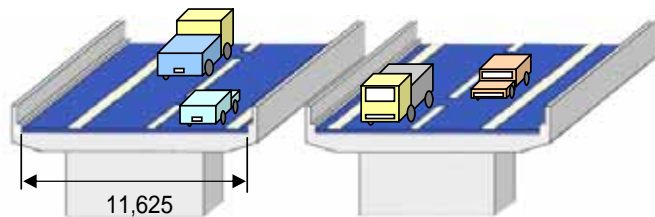
延長) 13km
 起点) 三重県四日市市
 終点) 三重県三重郡菟野町

設計図(図面画像)

旧計画



新計画



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		2,071	1,726	-345
H15年度以降残事業費(億円)		2,066	1,721	-345
工費(億円)		1,058	907	-151
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	255	336	81
	トンネルの予算額(億円)	0	0	0
	橋梁の予算額(億円)	691	445	-246
	その他の予算額(億円)	112	126	14
	用地費(億円)	624	465	-159
その他費(億円)		384	349	-35
既投資額(H14年度以前)(億円)		5	5	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		2,066	1,721	-345
施行命令年月日			平成10年12月25日	
工事着手日 ^{注1)}			未着手	
進捗率(04年3月末現在)			0.3%	
進捗状況(04年11月末現在)			測量設計中	
執行済み額(04年3月末現在)(億円)			6	
開通予定時期 ^{注2)}			未定	
担当部署			四日市工事事務所	

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

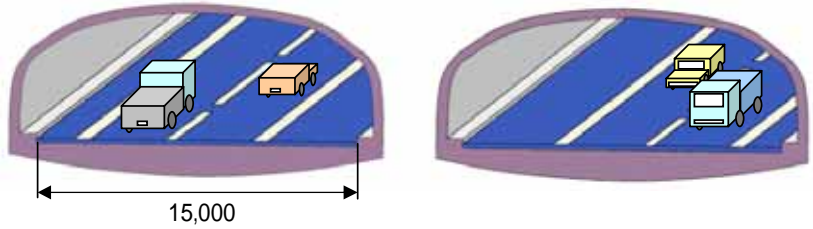
注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

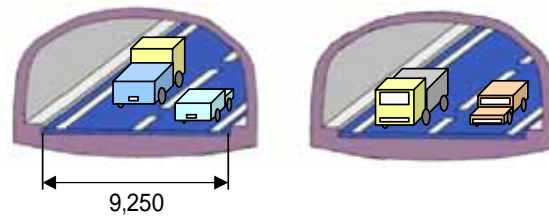
延長) 18km
 起点) 三重県三重郡菰野町
 終点) 三重県亀山市

設計図(図面画像)

旧計画



新計画



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		3,900	2,450	-1,450
H15年度以降残事業費(億円)		3,900	2,450	-1,450
構造ごとの内訳	工費(億円)	3,037	1,979	-1,058
	車線数	構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	242	192	-50
	トンネルの予算額(億円)	1,341	769	-572
	橋梁の予算額(億円)	1,289	913	-376
	その他の予算額(億円)	165	105	-60
	用地費(億円)	293	185	-108
その他費(億円)		570	286	-284
既投資額(H14年度以前)(億円)		0	0	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		3,900	2,450	-1,450
施行命令年月日			未施行命令	
工事着手日 ^{注1)}			未着手	
進捗率(04年3月末現在)			0%	
進捗状況(04年11月末現在)			未着手	
執行済み額(04年3月末現在)(億円)			0	
開通予定時期 ^{注2)}			未定	
担当部署			亀山工事事務所	

注1) 最初の工事に着手した年月日を記載。

注2) 開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

9		亀山～城陽		
延長) 66km 起点) 三重県亀山市 終点) 京都府城陽市				
設計図(図面画像)	旧計画			
	新計画			
		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		12,463	10,909	-1,554
H15年度以降残事業費(億円)		10,055	8,501	-1,554
工費(億円)		6,643	5,622	-1,021
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車線施工	4車線 ^{注3)}	
	土工の予算額(億円)	1,048	1,339	291
	トンネルの予算額(億円)	1,906	1,108	-798
	橋梁の予算額(億円)	2,998	2,488	-510
	その他の予算額(億円)	691	687	-4
	用地費(億円)	2,025	1,788	-237
その他費(億円)		1,387	1,091	-296
既投資額(H14年度以前)(億円)		2,408	2,408	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		10,055	8,501	-1,554
施行命令年月日		/		平成5年11月19日
工事着手日 ^{注1)}				平成7年7月1日
進捗率(04年3月末現在)				29%
進捗状況(04年11月末現在)				測量設計中～工事中
執行済み額(04年3月末現在)(億円)				3,127
開通予定時期 ^{注2)}				未定
担当部署				亀山・大津・京都工事事務所

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

注3)一部区間においては、構造物6車線施工で対応済みのもの有り。

大津～城陽は、抜本的見直し区間であり、現在、規格・構造等の見直し検討中。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

10	城陽～八幡		
延長) 4km 起点) 京都府城陽市 終点) 京都府八幡市			
設計図(図面画像)	旧計画	<p style="text-align: center;">20t級振動ローラ</p> <p style="text-align: center;">一層仕上り厚さ30cm</p>	
	新計画	<p style="text-align: center;">30t級振動ローラ</p> <p style="text-align: center;">一層仕上り厚さ60cm</p> <p style="text-align: right;">盛土一層当りの施工厚を厚くすることによる効率化</p>	
	旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)	1,720	1,635	-85
H15年度以降残事業費(億円)	1,588	1,503	-85
工費(億円)	818	787	-31
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	4車線
	土工の予算額(億円)	73	53
	トンネルの予算額(億円)	0	0
	橋梁の予算額(億円)	634	643
	その他の予算額(億円)	111	91
用地費(億円)	568	532	-36
その他費(億円)	202	184	-18
既投資額(H14年度以前)(億円)	132	132	0
残事業費(H15年度以降)(億円)	1,588	1,503	-85
施行命令年月日	/		平成9年12月25日
工事着手日 ^{注1)}			未着手
進捗率(04年3月末現在)			8%
進捗状況(04年11月末現在)			用地買収中
執行済み額(04年3月末現在)(億円)			131
開通予定時期 ^{注2)}			未定
担当部署			京都工事事務所

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

11		八幡～高槻		
延長) 10km 起点) 京都府八幡市 終点) 大阪府高槻市				
設計図(図面画像)	旧計画			
	新計画			
		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		6,320	5,758	-562
H15年度以降残事業費(億円)		6,290	5,728	-562
工費(億円)		4,148	3,774	-374
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車線施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	511	190	-321
	トンネルの予算額(億円)	2,276	2,551 ^{注3)}	275
	橋梁の予算額(億円)	1,085	739	-346
	その他の予算額(億円)	276	294	18
用地費(億円)		1,588	1,419	-169
その他費(億円)		554	535	-19
既投資額(H14年度以前)(億円)		30	30	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		6,290	5,728	-562
施行命令年月日		平成10年12月25日		
工事着手日 ^{注1)}		未着手		
進捗率(04年3月末現在)		1%		
進捗状況(04年11月末現在)		測量設計中		
執行済み額(04年3月末現在)(億円)		31		
開通予定時期 ^{注2)}		未定		
担当部署		京都・大阪工事事務所		

注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

注3)トンネル施工方法の見直しによるもの。

抜本的見直し区間であり、現在、規格・構造等の見直し検討中。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

12	高槻～箕面		
延長) 18km 起点) 大阪府高槻市 終点) 大阪府箕面市			
設計図(図面画像)	旧計画		
	新計画		
	旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)	6,351	4,195	-2,156
H15年度以降残事業費(億円)	6,343	4,187	-2,156
工費(億円)	4,774	2,742	-2,032
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	4車線
	土工の予算額(億円)	1,349	678
	トンネルの予算額(億円)	1,998	1,035
	橋梁の予算額(億円)	1,136	781
	その他の予算額(億円)	291	248
用地費(億円)	980	952	-28
その他費(億円)	589	493	-96
既投資額(H14年度以前)(億円)	8	8	0
残事業費(H15年度以降)(億円)	6,343	4,187	-2,156
施行命令年月日	/		平成11年12月24日
工事着手日 ^{注1)}			未着手
進捗率(04年3月末現在)			0%
進捗状況(04年11月末現在)			測量設計中
執行済み額(04年3月末現在)(億円)			13
開通予定時期 ^{注2)}			未定
担当部署			大阪工事事務所

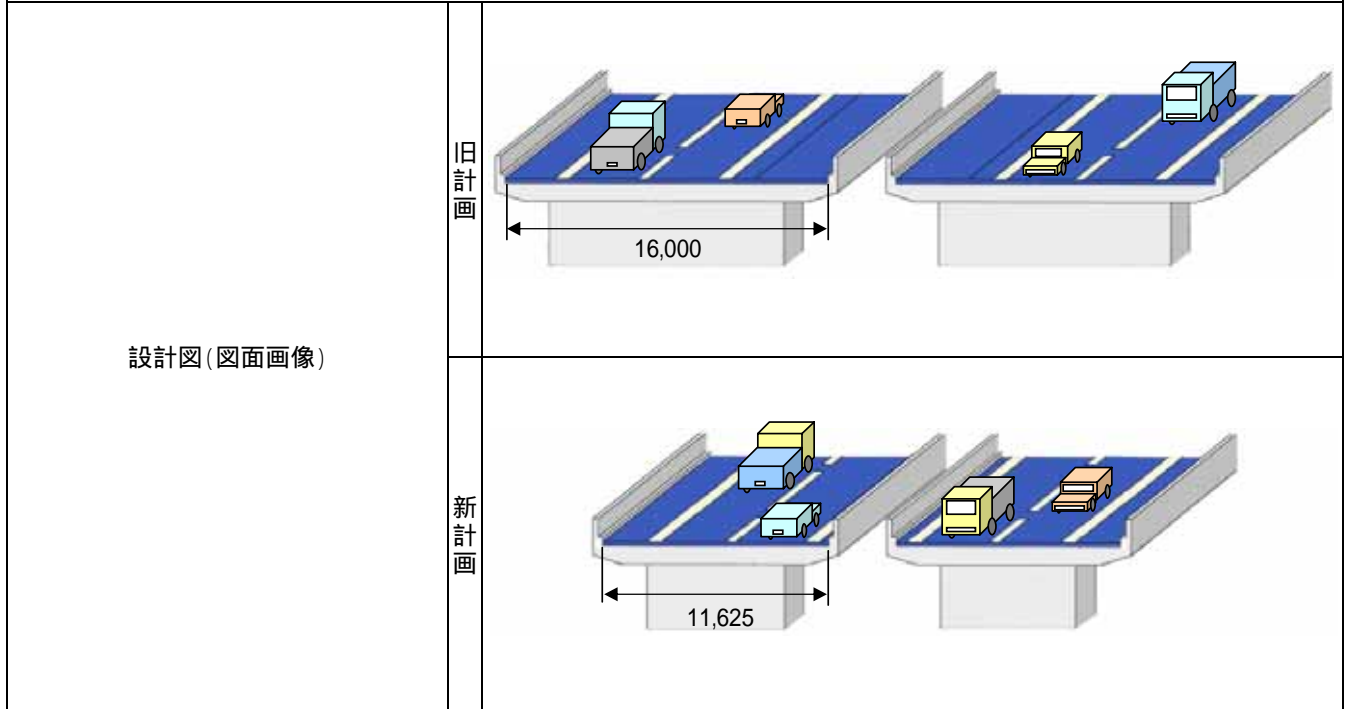
注1)最初の工事に着手した年月日を記載。

注2)開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。

工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。

13	箕面～神戸
----	-------

延長) 22km
 起点) 大阪府箕面市
 終点) 兵庫県神戸市



		旧計画	新計画	変更による差額
総事業費(億円)		6,010	4,659	-1,351
H15年度以降残事業費(億円)		5,967	4,616	-1,351
工費(億円)		4,040	2,840	-1,200
構造ごとの内訳	車線数	構造物6車施工	4車線	
	土工の予算額(億円)	532	431	-101
	トンネルの予算額(億円)	1,310	840	-470
	橋梁の予算額(億円)	1,905	1,257	-648
	その他の予算額(億円)	293	312	19
	用地費(億円)	1,324	1,229	-95
その他費(億円)		603	547	-56
既投資額(H14年度以前)(億円)		43	43	0
残事業費(H15年度以降)(億円)		5,967	4,616	-1,351
施行命令年月日				
工事着手日 ^{注1)}				平成10年12月25日
進捗率(04年3月末現在)				未着手
進捗状況(04年11月末現在)				1%
執行済み額(04年3月末現在)(億円)				測量設計中
開通予定時期 ^{注2)}				46
担当部署				未定
				大阪・神戸工事事務所

注1) 最初の工事に着手した年月日を記載。
 注2) 開通時期については、新会社の経営計画により判断されるもの。
 工費の構造ごとの内訳は、工費全体の残事業費率を各構造ごとの事業費に乗じて算出している。